



道有林基本計画 ～計画量～



○現地の状況に応じて人工林の積極的な伐採・再造林や針広混交林化を進めるという考えのもと、計画の前期・後期ごとに伐採及び造林の事業量を計画しています。

■伐採立木材積及び間伐面積

(材積:千m³、面積:百ha)

区分	総計			前期(R4-8)			後期(R9-13)		
	計	人工林	天然林	計	人工林	天然林	計	人工林	天然林
伐採材積	5,812	5,602	210	2,835	2,761	74	2,977	2,841	136
主伐	2,320	2,309	11	1,140	1,136	4	1,180	1,173	7
間伐	3,492	3,293	199	1,695	1,625	70	1,797	1,668	129
間伐面積	439	392	47	219	206	13	220	186	34

■造林面積

(ha)

区分	総計	前期(R4-8)	後期(R9-13)
総計	8,697 (14,494)	4,079 (6,549)	4,618 (7,945)
人工造林	8,597 (14,129)	4,037 (6,396)	4,560 (7,733)
天然更新	100 (365)	42 (153)	58 (212)

※括弧内の数値は区域面積

■路網開設延長

(km)

区分	総計	前期(R4-8)	後期(R9-13)
林道	16	7	9
林業専用道	101	75	26

長期目標

○道有林の森林づくりに伴い産出される木材の量

区分	H29～R2年度までの実績平均	R13
伐採量	52.2万m ³	59.5万m ³

※立木換算